

人の作業を科学的に捉え、
多職種と連携して的確なケアシステムを
提供できる作業療法士を育成します



保健福祉学部 保健福祉学科
作業療法学コース

intro

作業療法の仕事



Occupational Therapists

作業療法士は、心や体の障害がある人、予想される人に対して、その人にとって意味や価値のある**作業**を通じて、**健康**と**幸福**を促進する専門職です。

license

作業療法士として働くには、作業療法士養成校を卒業し、**作業療法士国家資格**を取得する必要があります。

work

日本では、医療（72%）、介護（20%）のほか、福祉、教育、行政、司法、研究など幅広い分野で**活躍**しています。

world

世界中で作業療法士が活躍しており、日本の作業療法士数は118,465名（2025.5月現在）で、アメリカに次いで**第2位**です。

Hope

オックスフォード大学のオズボーン教授の研究では、**コンピューターやロボットに代替されない職業の上位6位**に位置付けられており、世界で**注目**されています。

作業療法をもっと知りたい人は見てみましょう。

日本作業療法士協会HP
(<https://www.jaot.or.jp/>)



世界作業療法士連盟
(<https://www.wfot.org/>)



Listen

けんひろの魅力

けんひろの作業療法学コースで作業療法士を目指そう！

けんひろの6つの魅力

Point 01

世界作業療法士連盟認定校で高度な学習

Point 02

多様な教員による手厚い教育と研究指導

Point 03

学生・教員らの繋がりが強く親睦が深い

Point 04

学習やサークルなど学生生活が充実

Point 05

高い就職率と国家試験合格率

Point 06

卒業後もキャリア形成を応援



作業療法学コースの最新情報はこちら

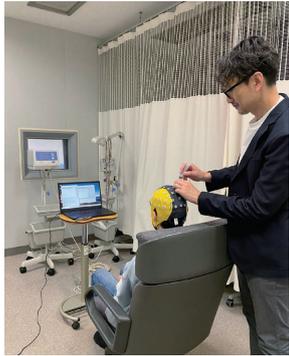


Point 01 WFOT 認定校での高度な人材育成

世界作業療法士連盟（WFOT：World Federation of Occupational Therapists）とは、作業療法士の国際的組織団体です。作業療法教育の世界水準を設定し、世界の作業療法士らとともに実践や研究の発展や促進を目指しています。WFOT 認定校になるには、厚生労働省の定めた教育基準を超えるカリキュラム等が必須であり、厳しい基準をクリアすることが求められます。

けんひろの作業療法学コースは、WFOT 認定校であり、世界水準の教育と研究により、国際的に活躍できる**高度な作業療法士の育成**を目指しています。

海外研修への参加、スコットランドのクイーン・マーガレット大学の学生とのメール交換、オンライン研修受講による国際資格の取得など、在学中から積極的に**国際交流**します。



最新機器を使用した**研究指導**、また実習先の施設等から作業療法士を講師として招き、装具の製作や木工の実習等に取り組み、より臨床現場に近い**リアルな授業**を展開しています。

Example of Curriculum

豊かな教養と多職種連携の概観を含む専門領域の基礎を習得する



1年次

基礎臨床実習 I
3日間×2施設

専門領域に必要な知識を修得し、専門性や多職種連携の実際を知る



2年次

基礎臨床実習 II
10日間

専門領域の学びを深め、専門職として必要な主体性や探究心を培う



3年次

評価臨床実習
3週間

臨床・実践教育にさらに取り組み、専門職としての実践力を養う



4年次

総合臨床実習 I・II
9週間×2施設



作業療法学概論
作業科学・作業科学実習
大学基礎セミナー
解剖学概論・生理学概論
人間発達学 など



作業療法評価学
解剖学実習・運動学・運動学実習
地域包括ケアシステム論
精神医学・整形外科学 など

身体障害治療学
精神障害治療学
老年期障害治療学
発達障害治療学
地域作業療法学
作業療法研究法 など



チーム医療福祉論演習
作業療法総合演習
作業療法研究法 など



Point 02 手厚い教育と研究指導

作業療法学コースには、様々な専門分野の教員が所属しています。最新の知識及び技術を有したエキスパート教員が、将来リーダーとして活躍できる人材の育成を目指して、学生ときめ細やかに関わりながら**アクティブラーニング(主体的な学び)**を推進しています。作業療法学コースでは**高度で幅広い卒業研究**ができます。作業療法学、医学など、作業療法士のみならず医師教員による少人数制の卒業研究指導が3年次前期から始まります。興味のある分野について、学生自身が更に探求心を深め、自ら課題を見つけ解決していく過程を経験し、研究力を身につけていきます。

作業療法学コース 教員紹介



古山 千佳子 教授

研究キーワード

学校作業療法
子ども支援



西田 征治 教授

研究キーワード

認知症、家族支援、
身体老年期障害



久野 真矢 教授

研究キーワード

QOL、高齢者
認知機能障害



藤巻 康一郎 教授

研究キーワード

精神医学、認知機能、
ストレス



森 大志 教授

研究キーワード

脳神経科学
リハビリテーション医学



吉川 ひろみ 教授

研究キーワード

作業科学
作業療法理論
ヘルスケア倫理



山下 美保 教授

研究キーワード

小児医学
小児発達症領域
小児内分泌領域



岩崎 愛美 准教授

研究キーワード

Medical English,
Conceptualizations of
doctors and nurses,
Corpus linguistics



織田 靖史 准教授

研究キーワード

メンタルヘルス、就労
スポーツ、自殺自
マインドフルネス



高木 雅之 准教授

研究キーワード

作業科学、記録
生きがい、対話



助川 文子 准教授

研究キーワード

発達障害、就労、
特別支援教育



田中 睦英 准教授

研究キーワード

介護予防、フレイル
神経生理学



池内 克馬 助教

研究キーワード

がん、脳卒中、
地域、目標



今元 佑輔 助教

研究キーワード

メンタルヘルス、QOL
精神科個別プログラム
依存症、統合失調症



坂本 千晶 助教

研究キーワード

認知症、
活動、退院支援



増田 久美子 助教

研究キーワード

小児領域の作業療法



Point 03 学生・教員の親睦が深い



けんひろの作業療法学コースは、同学年のみならず、他学年・他コース・教員らとも仲が良く、他学年との交流会や情報交換の機会が**充実**しています。

1学年が約30人に対してチューター2名がつき、定期的にホームルームや面談をします。また、コース所属教員で協力して、学生のサポートをします。

チーム医療福祉論・演習、大学基礎セミナーなど様々な授業においても、1年次から4年次まで他コースと**協働した学び**が充実しています。また学生と教員が同じ目線に立ち、ディスカッションを通して互いを高め合います。

Point 04 実習・サークルが充実

作業療法学コースでは、1年次から4年次まで毎年**臨床実習**に行きます。また**大学附属診療センター**を活用した実習もあります。実際の作業療法を体感することを通して、学びや作業療法士を目指す意欲の向上を期待しています。

また本コースの専門科目では、**フィールドワーク**や演習を通じた**地域資源を活用した課題解決学修**に力を入れています。就労支援施設、放課後児童クラブ、特別支援学校など地域に出向き、作業療法を展開する授業もあります。

けんひろには、アダプテッドスポーツクラブ、バスケットボールサークル、バレーサークル、ダンスサークルなどの**運動系クラブ**と、ボランティア部、華道サークル、カメラ・映像サークル、吹奏楽サークルなどの**文化系クラブ**等、サークルが充実しており、交流を深めています。



在学生の声

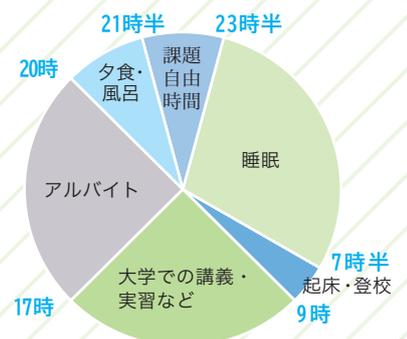


益田 真日女さん
保健福祉学部
作業療法学コース3年
(広島県広島井口高校卒業)

作業療法学コースは、先生との距離が近く、何でも相談しやすいアットホームな雰囲気が魅力です。コースの友人とはもちろん、サークル活動を通じて他コースの友人とも、キャンプや学祭での模擬店出店などの素敵な思い出がたくさんできます。テストや実習は大変ですが、長期休暇には旅行や遊びでリフレッシュして、楽しく学び続けられる環境で、充実した学生生活を送っています！

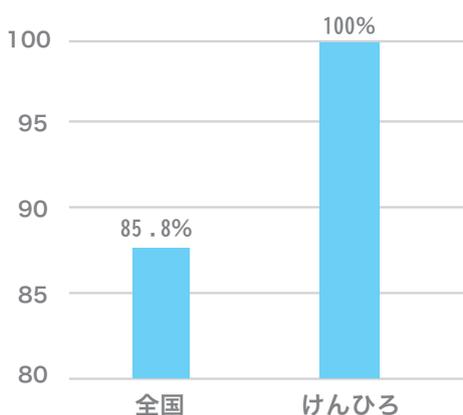


私の1day Schedule



Point 05 高い就職率と国家試験合格率

作業療法学コースの作業療法士国家試験の**2024年度の合格率は100%**であり、全国平均合格率85.8%を上回っています。国家試験学習に特化した講義を実施し、これまでに培ってきた合格のノウハウを伝授するとともに、必要に応じて個別支援を行うなど、作業療法学コース一丸になって取り組みます。



2024年度の国家試験合格率

就職率は例年100%を維持しています。毎年、全国の幅広い分野から求人がきており、殆どの学生が希望する施設へ就職をしています。

大学院への進学・**留学**、一般企業への就職など、卒業時には多様な選択肢があります。

過去の主な就職先の例	
独立行政法人国立病院機構 中国四国グループ	広島市立病院機構
広島大学病院	公立みつぎ総合病院
県立広島病院	広島市立リハビリテーション病院
広島県立障害者療育支援センター わかば療育園	賀茂精神科医療センター
福山市こども発達支援センター	岡山県精神科医療センター
国立病院機構 山口宇部医療センター	岩国市医療センター 医師会病院
鳥取県立中央病院	島根大学医学部附属病院
香川県身体障害者療護施設 たまも園	四国こどもとおとなの医療センター
愛媛県立中央病院	神戸市民病院機構
名古屋市療育センター	行政（廿日市市・三原市）

Point 06 卒業後もキャリア形成を応援

卒業後も、必要に応じたサポートを継続しています。作業療法学コースは、卒業後研修会兼同窓会「**いずみの会**」があり、定期的に教員による講演会、意見交換会、ゲームをして卒業生同士や恩師と交流をしています。卒業生は卒業時に加入し、けんひろ教員も参加します。卒業生と共に学び続け、苦楽を共にした仲間と支え合う仕組みがあります。コロナ禍もオンラインを駆使し、卒業生が全国から**集結**し、楽しく充実した時間を過ごしました。

また卒業後もけんひろに遊びに来てくれる卒業生が多数おり、悩みを教員に相談したり、いつでも帰ってきやすい**居場所**になっています。



辻野 千尋さん
2017年度卒業
産業医科大学病院
リハビリテーション部 作業療法士

私は急性期病院で入院中の患者さんのリハビリテーションに携わっています。病気になってすぐで、初めて作業療法を経験する方も多いので「作業療法の入り口」として何をするかはとても重要です。このように考えられるのは県立広島大学の学生時代に、クライアント中心の作業療法を学んだからだと考えています。いずみの会や各県の研修会・学会で、旧友と顔を合わせるといつでも学生時代に戻り、実家に帰ってきたような安心感に包まれます。これから出会う生涯の仲間たち、とても親身になってくれる先生方、自然とたくさんの三原市が、皆さんをお待ちしていますよ！

policy



作業療法学コースの人材育成目標

保健福祉学部保健福祉学科の人材像を踏まえ、作業療法士として、次の資質を有し、リーダーとして活躍する意欲を持った人材を育成します。

- 1 人-作業-環境の関係および作業と健康、幸福、人権との関係に関する専門的知識
- 2 地域包括ケアシステムの中で対象者中心の作業療法プロセスを実践できる知識と技術
- 3 作業療法領域に必要な高い倫理観と豊かな人間性
- 4 作業療法のリーズニングおよび理論に基づく実践力および論理的思考力と客観的判断力
- 5 最良の作業療法実践を保障するエビデンスを活用し、作業療法士として自己研鑽し続ける意欲と行動力
- 6 作業療法の対象者および関係者と効果的に協働できるコミュニケーション能力

作業療法学コースのアドミッション・ポリシー

保健福祉学部保健福祉学科のアドミッション・ポリシーを踏まえ、作業療法の専門知識と技術の修得を目指す、次のような人材を求めます。

